

# 労働安全衛生方針

HOYA CANDEO OPTRONICS 株式会社は、健康で安全に働ける職場をつくるため、全員参加の理念を基本としつつ、関連法規を遵守し、労働安全衛生リスクに配慮した事業活動を行います。その活動方針は、以下のとおりです。

1. レーザー製品、UV 製品、CO/OE ガラス製品など製品の開発、設計、製造、販売及びサービス等すべての事業活動において労働安全衛生に配慮し、人的、技術的、経済的に可能な労働安全衛生目標を設定し、定期的な見直しを行い、労働安全衛生活動の継続的な改善及び労働災害の予防を図ります。
2. マネジメントシステムを運用したリスクの除去または低減活動を通じて、全社の労働安全衛生パフォーマンス向上を図ります。  
おもな重点課題は、次の2点とします。
  - 設備・機械等の本質安全化を推進
  - 過重労働の予防
3. 労働安全衛生関連法規及びHOYAグループの健康と安全衛生基準を遵守して健康で安全に働ける職場づくりに努めます。
4. この労働安全衛生方針は、全従業員ならびに社内で作業する関係者に周知し、理解と協力を求めます。また、利害関係者からの求めがあった場合には、これを開示します。

2018年10月11日  
HOYA CANDEO OPTRONICS 株式会社  
代表取締役社長

白杉 壽朗 